

ウイルスにご注意-1

2016 年 11 月 26 日

By ミケパパ

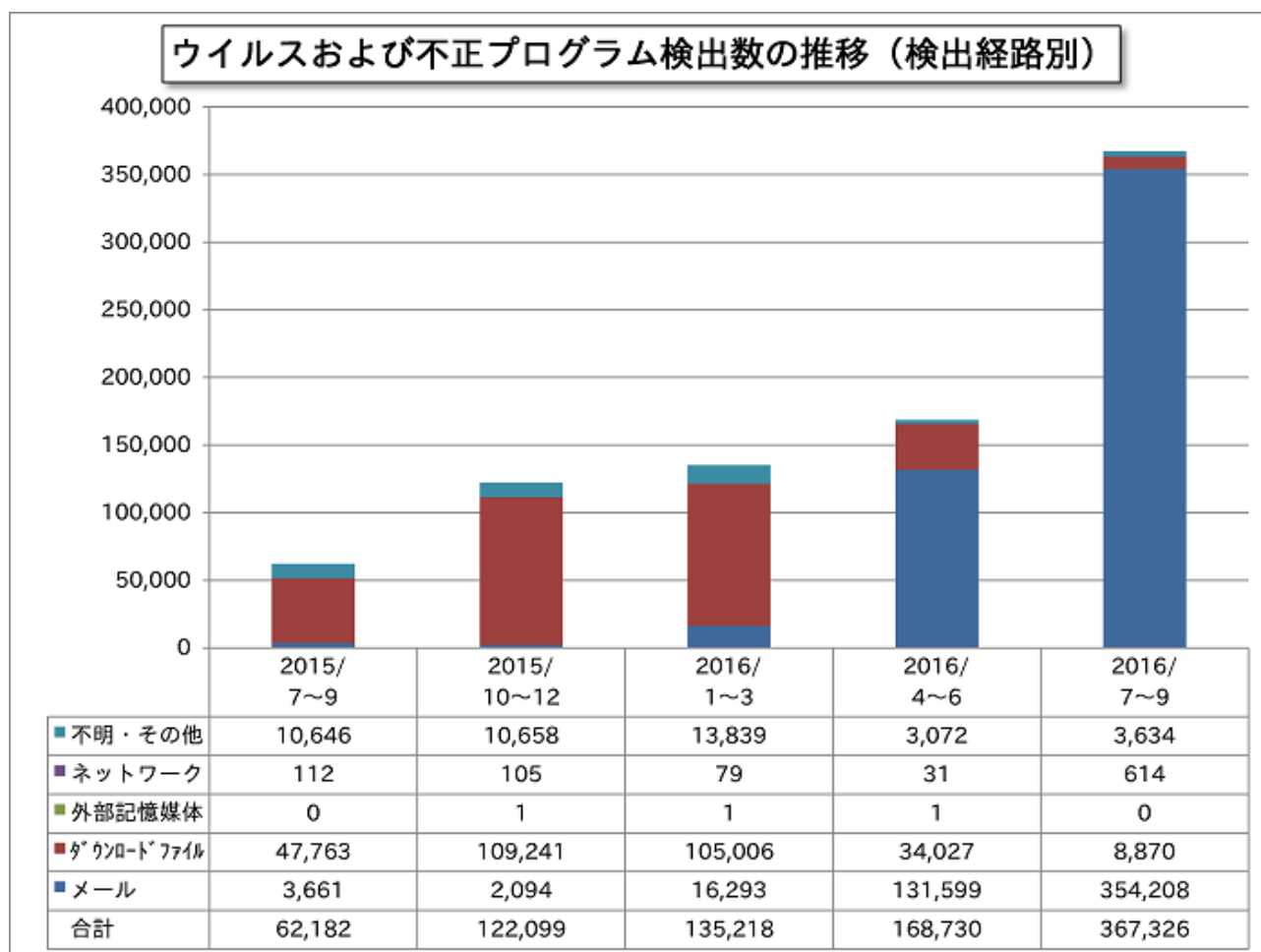
インフルエンザの流行が報じられています。一方、パソコンの世界では、コンピューターウイルスが猛威を振るっています。たとえば、11 月 16 日の毎日新聞では「ランサム(身代金要求)ウイルスの今年 7 月～9 月の国内検出数が、約 3 万 4 千台となり、これは全 4 半期(4 月～6 月)の 4.1 倍に上る」と報じています。このウイルスに感染しますと、パソコンが全く動かなくなり、画面には「元に戻してほしければ金を払え」と言うメッセージが出ます。送金先は、仮想通貨を使った口座なので、振出人を押さえることもできません。ちなみに、「身代金」を払っても、パソコンは元には戻りません。

この他、ウイルスは

- ① あなたの個人情報を盗み取り、預金口座から預金を引き出す
  - ② あなたのパソコンを乗っ取り、知人にウイルスをばらまく
  - ③ 特定の企業・団体のサーバーを狙って攻撃し、動かなくする
- と言った悪事を働きます。

メール添付ファイルに注意：

ところで、これらのウイルスの感染源ですが、最も多いのが電子メールです。



これは政府系の独立行政法人「情報処理技術推進機構」のページからの転載ですが、メールによる感染が急増していることがおわかりと思います。

これらのウイルスですが、最近は「メールを開いただけで感染する」というすごいやつも出回っているようですが、多くはメールの「添付ファイル」に仕込まれているものが多いようです。

感染を防ぐには？：

これらのメール添付ファイルからの感染を防ぐには、以下の手順を参考にしてください。

1) ワクチンソフト(ウイルス対策ソフト)をパソコンに必ず入れておくこと。

ウイルスは、毎日のように作られていますので、対策ソフトが間に合わないこともあります。ですが、最低限ワクチンソフトは入れておきましょう。

2) メール差出人をチェックする。

知らない人はもちろん、知人であっても、メール内容が変だとか、日本語がおかしいとか、差出人が自分自身だったりとか、変なものは要注意。マイクロソフトや銀行・ニュース会社を語ったものもあるようですので、無関係のものは削除しましょう。

3) 添付ファイルの拡張子に注意。

拡張子とは、たとえばワードなら「幹事会.docx」といった風に、ファイル名の後ろについている記号です。「このファイルはどういうファイルか?」と言うことを示しています。この拡張子が、

**.exe .pif .scr .bat .com** 等ですと、要注意です。

普通のメールにこういうファイルを添付する人はまずいません。これらは、自動起動するファイルであり、クリックして開くと同時にあなたのパソコンにウイルスを組み込みます。

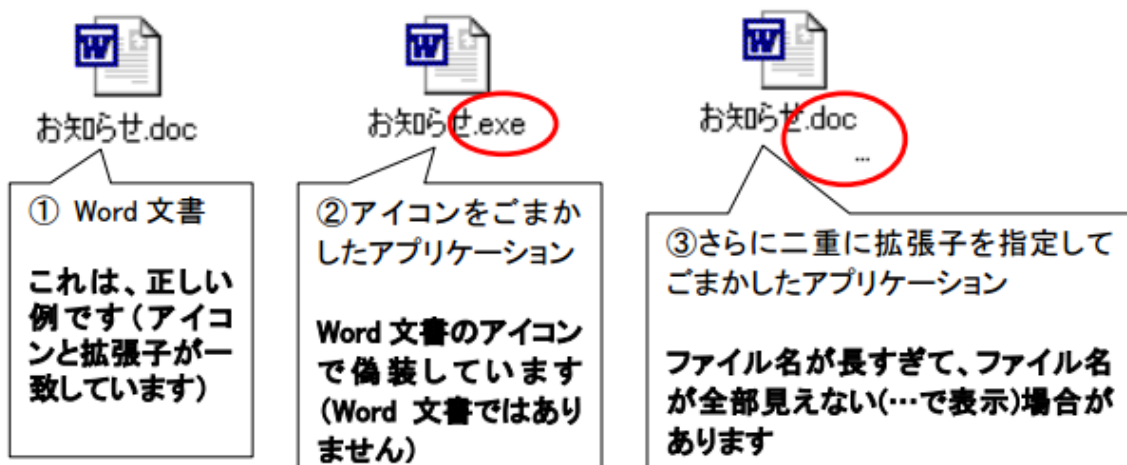


#### ファイルタイプの説明

- exe** : アプリケーション
- pif** : MS-DOS プログラムへのショートカット
- scr** : スクリーン セーバー
- bat** : MS-DOS バッチ ファイル
- com** : MS-DOS アプリケーション

添付ファイルの拡張子がこういうものであったら、即削除しましょう。

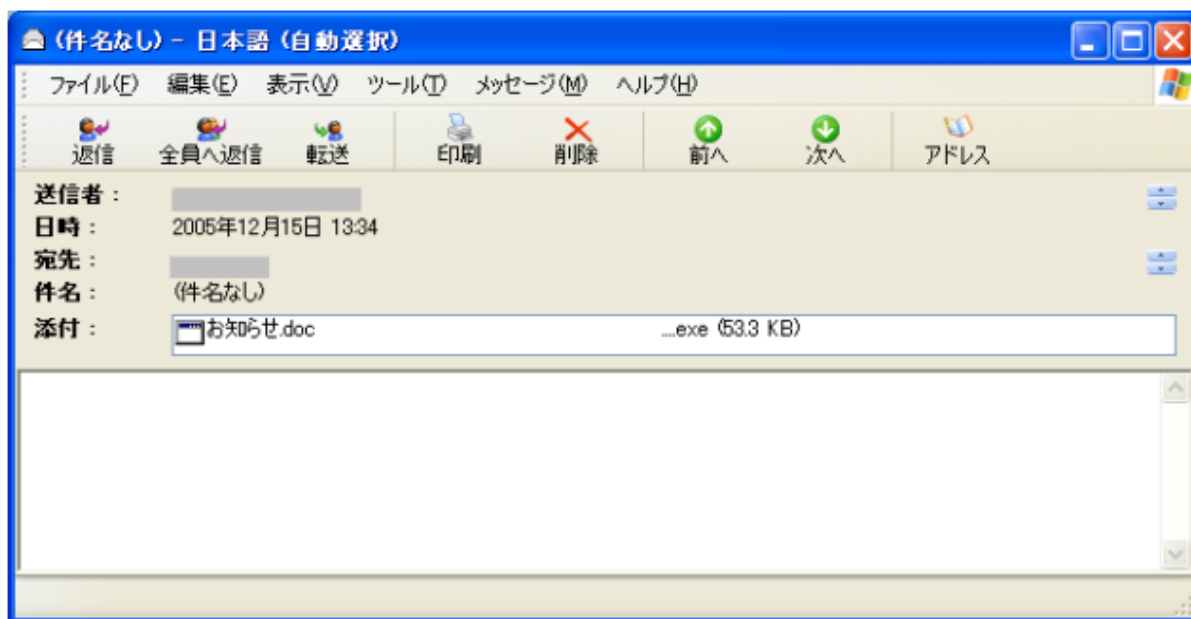
ところが、ワードやエクセルなどに偽装しているもの、拡張子をわざと見えにくくしているものがあります。



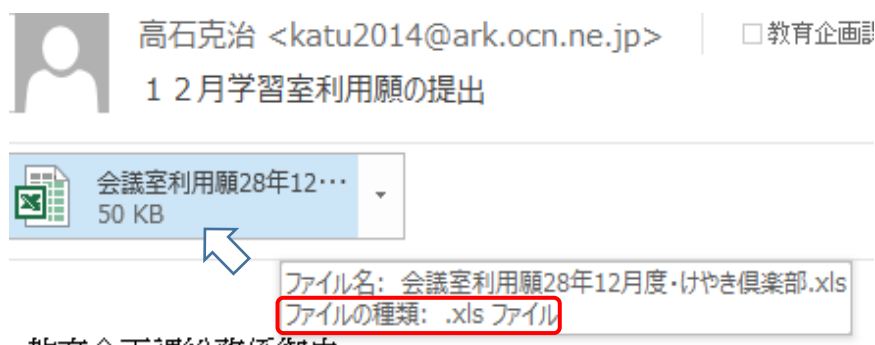
ぱっと見て、「ワードファイルだ」と勘違いしないようにしましょう。

上の③、拡張子をごまかしている場合は以下で確認します。

メールの画面で、「添付ファイル」の欄に表示される場合。後ろの方に.exe と有ります。間にスペースをたくさん挟んでごまかしています。



もう一つの方法は、添付ファイルの上にカーソルを持って行くと、「ファイルの種類」が表示されるので確認できます。(Outlook の場合)



その他の対策:

4) 「ウィンドウズアップデート」は、「自動更新」に設定しておくこと。

ウィンドウズには、「脆弱性」と呼ばれるセキュリティ上の弱点があります。悪賢いウイルス作成プログラマーは、その弱い部分を狙って攻撃を仕掛けますので、マイクロソフトは脆弱性を発見次第「パッチ」と呼ばれる修復ソフトをウィンドウズの利用者へ送りつけ、更新を促しています。皆さんのパソコンは、特に設定変更していなければ自動更新になっています。

5) 重要なファイルは、常にバックアップをとっておくこと。

十分注意しても、ウイルスに感染することはあります。ランサムウイルスに感染すると、かなりのお金を掛けないと元には戻せませんから、「パソコンを買い換えよう」と言うことになります。しかし、今までパソコン内の HDD に保存しておいたファイルは取り出すことができません。それ故、重要なファイルはなるべく頻繁に外付け HDD 等にバックアップしておきましょう。

以上、今回はメールからの感染に注目して書きました。風邪も、感染するまでは皆さん気にしていませんが、感染しないためには事前の注意が必要。パソコンも同様です。常にご注意を怠らないよう。

以上